

「事例研究」様式1 個別援助事例について

- 1) 次の項目について、A4版の用紙に横書き、字数40字×30行×3～4枚でまとめること。
- 2) 各項目の字数（特に表中の項目）は、全体のバランスを考えて適宜伸縮して記入すること。

1 個別援助事例

（都道府県・市名） （施設名） （職種名） （氏名）

「 題 名 」 （事例の内容がわかるように工夫すること）

1 プロフィール ※ 個人が特定できないように配慮すること

(1) 氏名・性別・年齢	(例) Aさん・男性・67歳
(2) 入 所 年 月	平成○年○月入所（在所期間○年○か月）
(3) 入 所 理 由	
(4) 現在の心身の状況	障害支援区分、パーソナリティの傾向を含む
(5) 既 往 病 歴	
(6) 生活歴の概要	(最終学歴・職歴・家族歴等を含む)
(7) 家族構成図	(家系図の様式。入所前の家族は点線で囲む) 女○、男□、死亡●■
(8) 施設内友人との交流関係	
(9) 趣味・クラブ活動等の参加状況	
(10) そ の 他	(その他、事例を理解するために必要な事項等を記載すること)

2 事例の概要と、この事例を取り上げた理由

3 援助経過の要約 (この部分がメインとなるので、具体的に記述すること)

- (1) 初期の状況（問題の発生、アセスメント、支援計画、実施結果等）
- (2) 中期の状況（その後の変化、アセスメント、支援計画、実施結果等）
- (3) 現在の状況・今後の見通し

4 評価と反省

5 「個別支援計画」及び「週間計画表」 (別紙)

※ 個人が特定できないように配慮すること

取り上げた利用者の「個別支援計画」及び「週間計画表」を必ず添付してください。
その際に氏名の欄をイニシャル化する等、個人特定ができないようにしてください。

「事例研究」及び他の講義で使用させていただく場合があります。

6 施設の概要 (別紙)

(1) 入所者定員		(6) ケース会議関係	
(2) 入所者現員		・参加職種	
(3) 職 員 数		・参加人員	
(4) 居室の状況		・開催回数	
(5) 日課の特徴		(7) その他施設の特徴	